

企業のキーパーソンの相互啓発・意見交換・共同研究

## 第1期 技術マネジメントと新規事業を考える会(全11回)

～ポストコロナの質的環境変化への対応／社内外の連携の構築／  
組織として新しい価値を生み出す未来を考える～

### 第一回

2020年 **11月25日**(水) 15:00 – 17:00

(※17:00～19:00 にて有志オンライン飲み会も開催  
いたします。ネットワーク構築にご活用ください)

■ 第1回特別例会 ■ (オリエンテーション/特別例会)

「技術マネジメントの実践と新規事業をいかに創出するか(仮)」

富士フイルム(株) 経営企画本部 ビジネス開発・創出部 中村 善貞 氏

【体験参加】第1回例会は、入会ご検討中の方に限り、会合の雰囲気などを実際にご覧いただくために無料にてご参加いただけます。会合の雰囲気をご覧いただき、この機会にぜひ入会をご検討ください。

ご希望の方は、申込書の体験参加の欄をチェックの上お申し込みください。

※所謂「無料セミナー」ではございません。趣旨ご理解の上、お申込ください。

### 第二回

2020年 **12月16日**(水) 15:00 – 17:00

(※17:00～19:00 にて有志オンライン飲み会も開催  
いたします。ネットワーク構築にご活用ください)

■ 第2回例会 ■

参加メンバーによる各社各自の現状再認識と課題の共有

事前課題として「メンバー交流シート」を作成し、相互に交換。

上記を基本資料として、各社各自の現状と課題について認識し、  
知見の交換、知恵の創出のための議論のベース作りを行います。

### 参加方法

本会合はオンラインを基本とする

1年通期の異業種異分野交流会です。

接続ツールとして「ZOOM」を活用しています。

推奨環境は当該ツールをご参照ください。

## 開催にあたって

- コロナウイルスに端を発する問題が、業種業態を問わず多くの企業に大きな影響を与えています。短期的な業績への影響もさることながら、中長期的な影響として「これまでとは異なる大きな質的環境変化」が起きており、企業にとっては変化への対応が急務となっていることと思います。
- しかし、未曾有の状況であることもあり、これまでの既存のビジネスの進め方では、対応が難しい部分も見えてきています。大きな時代の転換期であるため、技術経営のあり方見直しや、既存ビジネスの再定義、新しい価値の創出といった新規事業的な取り組みも重要であると考えています。
- 当会ではこうした状況においては、自社内での対応に留まらず、特に異なる分野の知見、経験、知恵を参考にすることで気付きやヒントを得ながら、試行錯誤のなかで正解に近い道を見出していくことが、有効な解決策につながると考えております。そのための「場」として、本勉強会をご活用いただければと思います。
- また、現在、コロナウイルスの影響により、ご参加者様が一箇所に集まり、議論をすることは難しいと考えています。しかし、ネットワークの構築、交流は従前にも増して重要な要素でもあります。本勉強会では、会合運営についてオンラインを基本としながらも、人脈・ネットワークを形成し得る「場」として機能することを第一の目的とし、議論などにおける様々な交流促進の工夫をちりばめながら、日々運営を行っています。
- 大きな時代変化への対応に向けて意志・志をお持ちの皆様におかれましては、積極的なご参加を切にお願いいたします。

## 運営要領

基本理念：本勉強会の参加メンバーは、ギブ・アンド・テイクをモットーとし、また守秘義務を遵守しながら、主体的に研究活動の成果向上に努めます。

## 運営方法

テーマの決定	メンバーの意見を反映し、最も関心のあるテーマを幹事・事務局で協議の上、適宜設定いたします。
ゲストの招聘	メンバーによる問題提起と併せて、テーマに応じては最適の外部ゲストを招聘します。
資料の交換	メンバー交流シート、アンケートを適宜実施交換し、相互の理解を促し、会合、議論を進める上での基礎データとします。
交流の工夫	ビジネスチャットツールの活用、グループ単位でのオンライン討議、相互意見交換会、オンラインオフ会などを通じて、交流の促進を行います。
合宿研究会	※コロナウイルスに伴う出張規制などが終息した場合、研究をさらに深めるための合宿研究会の開催も視野に入れてつつ運営を行います。
パートナーシップ	参加メンバー様同士におきましては、パートナーシップを発揮していただき、個別に相談への対応や、自社キーパーソンの紹介、場合によっては企業連携なども含めて、関係性の構築に努めることをお願いいたします。

## 運営幹事体制 ※順不同

●ブラザー工業(株)	P&S 事業 LM 開発執行役員付部長	林祐二氏
●(株)ダイセル	事業創出本部 新規事業開発室 主席部員	
／パイクリスタル(株)	研究開発部長	伊藤久義氏
●ヤマハ(株)	研究開発統括部 研究開発企画部 主幹	橋本誠一氏
●三菱ケミカル(株)	大阪研究所長	宗像基浩氏
●積水化学工業(株)	R&DセンターR&D戦略室長	森川岳生氏
●(株)クラレ	経営企画室マーケティンググループ	中野一郎氏
●ハウス食品グループ本社	研究開発本部 イノベーション企画部 グループ長	上野正一氏
●シーズレイザー	代表	
／ナミックス(株)	顧問	山下良一氏

## これまで議論のテーマ(2020年4月～2020年10月)

- 「今後の変化について」
  - 「自社あるいはご自身の状況」
  - 「変化について(周囲の状況、あるいはご自身の変化、価値観の変化)」
  - 「今後起こることの予想」
- 「コロナウイルスが今後、企業活動に与える影響」
- 「各業界における消費者の行動変化」
- 「社内技術交流会(オンライン)をどのように成功させるか」
- 「オンラインでの、新規顧客へのアプローチをいかに成功させるか」
- 素材系企業におけるデジタルマーケティングの実際
- イスラエルにおけるコロナ対応とスタートアップ企業の動向
- オンライン状況下で、「伝える」ということについて(言語化を考える)

## 今期の日程(予定)

■開催日(予定): 2020年11月～2021年10月

※下記日程は講師都合により変更する場合があります。

(原則として毎月1回 水曜日 15:00～17:00にオンライン【ZOOMを活用】にて開催  
※17:00～19:00 にて有志オンライン飲み会も開催いたします。ネットワーク構築にご活用ください。

1回	11/25(水)	2回	12/16(水)	3回	2021年 1/20(水)	4回	2/17(水)
5回	3月 調整中	6回	4/14(水)	7回	5月 調整中	8回	6/16(水)
9回	7/14(水)	10回	9/15(水)	11回	10/20(水)	【全11会合】	

現在、コロナウイルスの影響により、多くの企業様で、外出、出張などに制限が設けられており、実際に一箇所に多くのご参加者様にお集まりいただくことは難しいと考えています。

そのため本会合はオンラインを基本に会合運営を行っておりますが、状況に変化が認められれば、対面での会合、合宿なども視野に入れて、運営を行います。合宿につきましては開催の場合は別途参加費をいただく形となります。

(合宿開催時の参考参加費: 合宿参加料金お一人様二泊三日29800円[税別])

## 今後の会合内容(予定)

### ■第3回例会■ 2021年1月20日(水) 15:00~17:00

(※17:00~19:00 にて有志オンライン飲み会も開催)

講師：元・東京工業大学 特任教授

元・SRIコンサルティング(株)代表取締役

元アーサー・D・リトル(ジャパン)(株) ディレクター 古田健二氏

集中講義(1)「価値創造活動とテクノロジーマネジメント」

- ・ 日本企業の現状
- ・ 変化する経営環境
- ・ 日本企業の方向性：イノベーションの促進
- ・ 価値創造活動とイノベーション
- ・ イノベーションとテクノロジーマネジメント

### ■第4回例会■ 2021年2月17日(水) 15:00~17:00

(※17:00~19:00 にて有志オンライン飲み会も開催)

講師：元・東京工業大学 特任教授

元・SRIコンサルティング(株)代表取締役

元アーサー・D・リトル(ジャパン)(株) ディレクター 古田健二氏

集中講義(2)「新規事業マネジメント」

- ・ 企業の成長と新規事業
- ・ 新規事業展開の基本的考え方
- ・ 新規事業の目的と実際
- ・ 新規事業戦略の考え方
- ・ 新規事業展開の考え方
- ・ 新規事業の成功に向けて

※第5回例会は、講師と日程を現在調整中です。

■第5回例会■ 2021年3月 15:00~17:00

(※17:00~19:00 にて有志オンライン飲み会も開催)

特別ゲスト講演(予定)

「日本初承認：シワを改善する医薬部外品

リンクルショットメディカルセラムの開発から市場展開」

(株)ポーラ化成工業 研究企画担当 取締役執行役員 末延則子氏

■第6回例会■ 2021年4月14日(水) 15:00~17:00

(※17:00~19:00 にて有志オンライン飲み会も開催)

グループ討議および全体討議

テーマ「コロナウイルスによる質的な環境変化とビジネス対応」  
～自社、異業種における影響、変化への気づきと考察、打ち手～

上記テーマについて、グループ単位での議論の後、全体での共有、議論を行う。

※第7回例会は、講師と日程を現在調整中です。

■第7回例会■ 2021年5月 15:00~17:00

(※17:00~19:00 にて有志オンライン飲み会も開催)

特別ゲスト講演(予定)

「日野自動車での新規事業(仮)」

日野自動車(株) TS企画部 TS基盤構築グループ 鳥澤高氏

第8回目以降につきましては、下記を予定しておりますが、時代変化の流れが早い状況であるため、メンバーの意見を反映し、最も関心のあるテーマを幹事・事務局で協議のうえ、講師招聘も含めて、適宜設定いたします。

第8回 6月16日:[テーマディスカッション]気づきと学びの振り返り

約半年の講演やディスカッションの内容から、自社の取り組みにどう活かすか、自社へのヒント、ディスカッションを受けて、明日から自分が何をやるに迫っていく。

第9回~第11回 7月14日(水) 8月:休み、9月15日(水)、10月20日(水)

[発表とディスカッション]:参加者より希望を募る形で、自社事例についての発表とそれをもとにしたディスカッションを行う。

## フォーラムのご参加対象

企業の実務担当者の方で、以下の各担当者様をご参加対象としております。  
研究開発、新規事業関連、オープンイノベーション関連、ソリューション関連、経営企画、  
戦略推進のサポートなどの部門の方。  
職位：課長層が約4割で最も多くなっており、次いで部長層が3割、役員クラスが1割となっています。

※営業目的のご参加、コンサルタント会社の方のご参加はお断りいたしておりますので  
予めご承知おきくださいますようお願いいたします。

## 入会要領

### ■申し込み方法■

下記URLにて、「ご参加者様のお名前」「会社名」「所属・役職」「会社ご住所」  
「電話番号」「Eメール」「ご参加者様の主な職歴」を記載のうえ、お申し込みください。  
折り返し、例会案内(接続方法記載)ならびにご請求書をお送りいたします。

お申し込みURL: <https://ccvi.jp/cross-industry-new-business/>

申込先: 価値共創研究会 担当: 倉島  
〒183-0011 東京都府中市白糸台2-59-55  
URL: <https://ccvi.jp/cross-industry-new-business/>  
Eメール: [teppei.kurashima@ccvi.jp](mailto:teppei.kurashima@ccvi.jp)  
(ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください)

参加費用: 1名様でのご参加の場合: 198,000円(本体価格180,000円)  
2名様でのご参加の場合: 220,000円(本体価格200,000円)  
(研修効果および、ネットワーク構築の観点から2名様[可能であれば職位の異なる2名様]  
でのご参加をお勧めいたします)

- ・全11回ご参加の費用となります。
- ・合宿研究会、その他の特別会合を実施する場合は、別途実費ご負担いただきます。
- ・分割支払い、支払い時期等、ご事情お気軽にご相談ください。
- ・会合の趣旨から、1回などのスポット参加はお受けいたしておりません。

体験参加: 第1回例会は、入会ご検討中の方に限り、会合を実際にご覧いただくために無料にてご参加いただけます。会合雰囲気をご覧いただき、この機会にぜひ入会をご検討ください。  
ご希望の方は、お申し込み際に備考欄などで「体験参加ご希望」の旨、ご連絡ください。

※体験参加は所謂「無料セミナー」ではございません。趣旨ご理解の上、お申込ください。

※企業実務担当者以外の方、会合の趣旨にそぐわない方の御参加はお断りする場合がございますので  
ご承知おきくださいますようお願いいたします。

## ご参加いただいて期待される効果、持ち帰ることができる成果物

### 【主たる効果】

- ・先進事例、異業種、異分野の対応情報の収集。
- ・異業種、異分野から気づき、企業課題に対する解決策のヒントを得る。
- ・各企業のキーパーソンとの関係性の構築。

### 【副次的効果】

- ・企業同士のコラボレーション、オープンイノベーション、協業への展開。
- ・参加者メンバーによる相互の講師派遣。

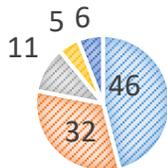
### 【持ち帰ることのできる成果物】

- ・各回の講義や事例発表を受けて、「自社に持ち帰れるもの」を議論していただく場を設けております。議論のなかで作成される報告メモや事業・施策等のアイデアが成果物となります。

## 前期ご参加者様のアンケート結果

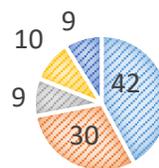
### 講演内容満足度

- 大変満足 ■ 満足 ■ 普通
- やや不満 ■ 不満



### ディスカッション満足度

- 大変満足 ■ 満足 ■ 普通
- やや不満 ■ 不満



### アンケートについての補足

本会合の前身となる「ポストコロナの質的環境変化を話す会」では、上記のように「講演内容満足度」は78%のご参加者様から「大変満足」「満足」のご回答をいただいています。ディスカッションにつきましても72%の方が「大変満足」「満足」のご回答をいただきました。

## 本団体参加企業 順不同

(株)ダイセル、ヤマハ(株)、オリンパス(株)、(株)三菱ケミカルホールディングス、積水化学工業(株)、(株)クラレ、ブラザー工業(株)、トヨタ自動車(株)、日本たばこ産業(株)、ハウス食品グループ本社(株)、NEXCO東日本(株)淀川製鋼所、(株)豊田自動織機、図書印刷(株)、(株)カネカ、三井化学(株)、AGC(株)、(株)島津製作所、ヤンマー(株)、ナミック(株)、(株)トクヤマ、日本精工(株)、日本電気(株)、出光昭和シェル、(株)ブリヂストン、(株)丹青社、シスメックス(株)、理想科学工業(株)、ヤマハ発動機(株)、王子ホールディングス(株)、日野自動車(株)